

[PRESS RELEASE]

平成22年11月12日
戸田中央医科グループ

戸田中央 総合健康管理センターにて「マザー・テレサ 生誕100年記念 写真展」を開催

～写真家・百瀬恒彦氏が、マザー・テレサの晩年に撮影した貴重な写真を1階ホールに展示。12月25日まで～

今年2月、県内最大、全国でも有数のスケールを誇る単独型総合健診施設としてオープンした「戸田中央 総合健康管理センター^{*1}」（センター長・河内堯）では、本日より12月25日までの期間、1階のラウンジスペースにて、「マザー・テレサ 生誕100年記念 写真展」を開催いたします。
会場内には、写真家・百瀬恒彦氏がマザー・テレサの晩年に撮影した貴重な写真が展示されており、会期中、数多くの来場が見込まれております（入場：無料）。



2010年はマザー・テレサの生誕100年の年にあたり、各地ではマザー・テレサに関する催しが数多く開催されています。マザー・テレサは、ご存知のようにカソリックの修道女としてインドに赴任し、貧しい人たちのために奉仕活動を継続して1979年にはノーベル平和賞を受賞、1997年に他界するまで清貧と献身の生涯を送り、多くの人に影響を与えました。

写真家 百瀬恒彦氏は1995年にインドへ赴き、マザー・テレサの活動の現場を写真に納めました。その折撮られた写真は、マザー・テレサ晩年の活動記録としても大変珍しく、貴重なものと評価されています。また、作品はこれまで数回にわたり展覧会で発表され、今夏、生誕100年記念写真作品集「マザー・テレサ 祈り」が株式会社 リプロアルテより出版されました。

本展では、写真集に収録された作品を含む8点を中心に展示いたします。

マザー・テレサ生誕 100年記念 百瀬恒彦 写真展「マザー・テレサ 祈り」

- 会 期：2010年11月12日（金）～ 12月25日（土） 8時30分～17時（日曜休み）
- 会 場：戸田中央 総合健康管理センター（中村隆俊記念館）
戸田市上戸田2-32-20（戸田中央産院跡地） TEL. 048-442-1118
- 入 場：無料
- 主 催：戸田中央 総合健康管理センター
- 協 力：器・ギャラリーたち花

◆マスコミ・報道各社の皆様へ

年末のお忙しい時期とは存じますが、会期中、ぜひ会場までご来訪いただき、貴重な写真の数々をご覧くださいと幸いです（ご来訪の際は、恐れ入りますが、下記の《取材に関するお問い合わせ先》宛に、事前にメールにてご一報いただけますと幸いです）。

*1 戸田中央 総合健康管理センター（中村隆俊記念館）
〒335-0022 戸田市上戸田2-32-20 電話：048-442-1118 <http://www.tmg.or.jp/toda-kenshin/>

戸田中央 総合健康管理センターは、一都四県下に25病院と6つの老人保健施設など、合計80カ所以上の事業所を展開する戸田中央医科グループ（TMG、会長 中村隆俊）が本年2月に開設した総合健診施設（健康診断・脳ドック・女性検診・企業（巡回）健診）。総延床面積3,534.10㎡と県内最大、全国的にも有数の規模を誇る5階建の近代的な建物には、心臓冠動脈撮影も可能な最新鋭のMRI、全身の異常部位が検出可能なマルチスライスCT、乳がんの早期発見に有効なデジタルマンモグラフィ等、受診者のわずかな兆候をも見逃さないための様々な診断機器を完備するほか、実際の健診に際しては、受付から会計までの各過程で様々なサポートをしてくれる“コンシェルジュ”が同行するなど、ハード・ソフト共にこれまでにないサービスを提供する新時代の“健診施設”として、広く注目を集めています。

《本展に関するお問い合わせ先》

戸田中央医科グループ 会長室（担当：廣瀬）
電話：048-442-6418 E-mail：a_hirose@tmg.or.jp

《取材に関するお問い合わせ先》

戸田中央医科グループ 企画・広報室（担当：浅井）
電話：048-444-1123 E-mail：k-asai@tmg.or.jp

百瀬恒彦 ももせ つねひこ 写真家

1947年 長野県生まれ

武蔵野美術大学商業デザイン科卒

在学中から、数年間にわたってヨーロッパや中近東、アメリカ大陸を旅行、卒業後、フリーランスの写真家として、有名雑誌などにポートレートのグラビアページを手がける。

仕事、あるいは個人で世界各地を旅行、風景よりもむしろ人間、生活に重きを置いた写真を撮り続ける。

1991年 東京『青山フォト・ギャラリー』にて写真展『無色有情』を開催。
モロッコの古都、フェズの間像をモノクロで撮った写真展。タイトルの『無色有情』は、一緒にモロッコを旅した詩人、谷川俊太郎氏がつける。

1933年 詩・写真集『子どもの肖像』を紀伊国屋書店より出版。共著：谷川俊太郎
作品として、モノクロのプリントで独創的な世界を追求。「和紙」にモノクロをプリントする作品に取り組む。この時期のテーマとして「刺青」を数年がかりでとり続ける。

1994年 11月フランス・パリ『ギャラリー・きく』にて写真展『TATOUAGE-PORTRAITS』を開催。
入れ墨のモノクロ写真を和紙にプリント、日本画の技法で着色したもの。

1995年 インド・カルカッタでマザー・テレサを撮影
6月東京・銀座『愛宕山画廊』にて写真展『ポートレート・タトゥー』を開催。
秋、山梨県の白州町『浅川画廊』にて写真展『ポートレート・フェズ』を開催。

1996年 4月フランスでHIV感染を告白して感動を与えた女性、バルバラ・サムソンを撮影。

1997年 8月横浜相鉄ジョイナスにて写真展『ポートレート・バルバラ・サムソン』を開催。

1998年 3月東京・渋谷パルコ・パート1『ロゴスギャラリー』にて写真展『愛と祈り マザー・テレサ』を開催。その後、8月に石川県金沢市『四緑園ギャラリー』,東京・銀座『銀座教会ギャラリー』と同展開催。

1999年 文化勲章を受章した女流画家、秋野不矩さんをインド・オリエッサ州で撮影。

2002年 10月フランス・パリ『エスパス・キュルチュレル・ベルタン・ポワレ』にて
写真展『マザー・テレサ』を開催。

2003~2004年 家庭画報「そして海老蔵」連載のため、市川新之助が海老蔵に襲名する前後一年間を撮り続ける。

2005年 『そして海老蔵』世界文化社より出版（文・村松友視）
11月東京・青山『ギャラリーワッツ』にて写真展『パリ・ポートレート・ヌードの三部作』開催。

2007年 メリディアン・ホテルギャラリー21にて写真展『グラウンド・ゼロ+マザー・テレサ』を開催。
読売新聞掲載の沢木耕太郎の連載小説『声をたずねて君に』の写真を手がける。

2008年 東京・青山『ギャラリーワッツ』にて写真展『マザー・テレサ』を開催

2010年 東京・神宮前『プロモ・アルテギャラリー』にて写真展「絵葉書の巴里」を開催。
8月、器・ギャラリーたち花とプロモアルテギャラリーにて「マザー・テレサ 祈り」展を開催。

■作品集詳細 「マザー・テレサ 祈り」 写真・百瀬恒彦
B5判 64ページ
定価： 1500円（税抜き）
発行：株式会社 リプロアルテ

マザー・テレサ生誕 100 年記念

百瀬恒彦 写真展「マザー・テレサ 祈り」

会期：2010年11月12日（金）～12月25日（土）
8時30分～17時00時（日曜休み）



写真家 百瀬恒彦氏は1995年インドに赴き、マザー・テレサの活動の現場を写真に納めました。その折撮られた写真は、マザー・テレサ晩年の活動記録としても大変珍しく、貴重なものと評価されています。



ご自由にご覧ください。

〒335-0022

埼玉県戸田市上戸田 2-32-20

TEL：048-442-1118

戸田中央 総合健康管理センター

<http://www.tmg.or.jp/toda-kenshin/>

1階ロビーにて
中村隆俊記念館